

広報委員会 2022 年活動報告と 2023 年活動計画

■ 京都教区時報

*月に1度の教区時報の発行(2022年12月号で541号)

*今年もコロナ禍のため、教区や小教区の行事がなくなり、時報の記事も少なかったが、休むことなく発行できたことは良かったと思う。

*教区時報は、前の月の最終日曜日までに各小教区に届くように編集スケジュールを組んでいる。(諸事情で月初めになることもある。)小教区に届いたら、最終日曜日のミサの時に信徒の皆さまに持ち帰っていただけるように、教会に置いていただけるようお願いしたい。(時報が届いていても、新しい月にならないと出されない小教区があるとのこと)

*教区事務局が京都南部にあるので、なかなか教区全体の情報が把握できていない。そこで、小教区やブロックで広報誌や教会だよりなどを発行しておられたら、1部は教区事務局広報担当者宛に郵送していただきたい。幅広く、教区内のニュースを教区時報に掲載できたらと考えている。

*時報は、教区のホームページにも掲載しているので、紙の時報がなくてもパソコンやスマホがあればいつでも読める。まれに遅れることもあるが、前の月の20日頃にはホームページにアップしているので見ていただきたい。

*ブロックや小教区から教区時報に掲載したい記事があれば、本部事務局までご連絡いただきたい。

*2023年度も同じく毎月発行を続け、教区内の皆さまに「読みたい」思っただけの時報をお届けできるように、工夫していきたい。

■ ホームページ

*昨年度、本部事務局長、広報委員会担当司祭、事務局の広報担当者2名、福音宣教企画室2名のメンバーで、ホームページ委員会(仮称)を立ち上げ、リニューアルに向けての準備を進めてきた。

*4月にリニューアルしたホームページに移行した。ドメインも変更になった。

*リニューアル後も、見たい情報がすぐに見られるように工夫をして手直しを続けている。

*教区時報11月号に、リニューアルの記事を掲載した。

*2023年度もホームページに多くの方が訪問していただけるように、工夫しながら更新を続けていきたい。見てくださる方々の感想もお聞きしたいので、お気づきのことがあれば遠慮なく本部事務局までご意見をお寄せいただきたい。

■ 構成メンバー

広報委員会の構成メンバーは、担当司祭4名、教区事務局職員2名、読み合わせボランティア1名である。

ホームページに関しては、福音宣教企画室2名も加わっている。